

# まつっこ

笠松町立松枝小学校  
令和4年度 学校だより  
1月31日発行 No.10



## ツリーイング ～新しい景色～

「なぜ、山にのぼるのか。そこに、山があるからだ」  
イギリスの登山家の有名な言葉です。

山を下から眺めることは、誰にでもできます。しかし、山の上から見える景色は、登った人にしか眺めることができません。そして、そこに誰も行ったこともなく、難しいところであればあるほど、人は「行ってみたい。」と思います。「やってみたい、見てみたい。知りたい、できるようにしたい。」というような新しい世界に向けた知的好奇心や探求心、夢は、いつの時代においても我々人類を繁栄させてきた原動力の一つであったと思います。

昨年末に、4年生が「ツリーイング体験」を行いました。本校の西にある大きなケヤキの木に、登山用ロープを使って、10m近く登るといった体験活動です。少しコツがいりますが、コツをつかめば簡単に体は上へ上へと浮いていきます。大木の上からの眺めは、登った者にしか見ることはできません。そこにたどり着いた者だけが味わえる感動は、子供たちにとってたいへん貴重な経験になったと思います。子供たちの満面の笑みからも、その感動が伝わってきました。このような経験の積み重ねを通して、「行ってみたい」「見てみたい」という探求心溢れる児童を一人でも多く増やしたいと思っています。

昨年開催されたサッカーワールドカップで、森保ジャパンはベスト8を「新しい景色」と名付け、それを目指して、強豪を相手に多くの勝利をつかみ取りました。残念ながら、ベスト8とはなりませんでしたが、その雄姿は、確かな日本サッカーの成長と新しい時代への期待につながるものでした。活躍する舞台は人それぞれ違いますが、「新しい景色」を見ようと努力する姿勢や探求心は、新しい未来を創り出していく原動力だと思います。

子供たちは、これからの時代を引き継いでいく希望です。それぞれの人生で「新しい景色」を目指しながら、豊かな未来を創り上げていける人に成長してほしいと願っています。

## 2月の予定

※1/30現在

2/1 (水) 代表委員会 5年社会オンライン見学 2/2 (木) なかよし遊び 2/7 (火) クラブ  
 2/8 (水) PTA 授業参観 午前の部 (10:30~11:15) 午後の部 (13:35~14:20)  
 2・4年希望者教材販売 (11:10~11:40) (13:00~13:30)  
 2/11 (土) 建国記念の日 2/14 (火) 委員会 2/15 (水) なかよし遊び  
 2/21 (火) クラブ(最終) 2/23 (木) 天皇誕生日  
 2/24 (金) 6年生ありがとうの会 なかよし遊び  
 2/28 (火) ~3/3 (金) 三者懇談会

※今後の感染状況で予定が変更になる場合がございます。

<今後の予定>

- 卒業式 3/23(木)
- 終業式・修了式・離任式 3/24(金)
- 春休み 3/25(土)~4/6(木)

### ■学校教育・家庭教育に関するアンケート(学校評価)について

12月に実施した学校評価(保護者アンケート)にご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果を報告いたします。(回答は「アそう思う」「イどちらかというと思う」「ウどちらかというと思わない」「エそう思わない」から選択していただきました。)

質問内容(一部を要約しています)	ア	イ	ウ	エ	ア+イ	ア+イ前年度比較
1 お子さんは、元気で楽しい学校生活を送っている。	66.2%	26.7%	6.1%	1.0%	92.9%	+0.3
2 お子さんは、家庭で進んで勉強をしている。	22.8%	46.2%	23.0%	7.9%	69.0%	+2.2
3 お子さんは、家庭でよく読書をしている。	17.1%	21.4%	30.3%	31.2%	38.5%	-0.3
4 お子さんは、友達と仲良く遊んでいる。	58.2%	32.2%	6.1%	3.5%	90.4%	+1.3
5 お子さんは、家庭や地域で、進んで仕事をしている。	19.6%	40.9%	29.7%	9.8%	60.5%	+2.8
6 お子さんは、家庭や地域で、あいさつをよくしている。	30.5%	43.6%	22.6%	3.3%	74.1%	-0.2
7 お子さんは、周りの人にやさしい気持ちで接している。	42.6%	47.0%	8.8%	1.6%	89.6%	+0.4
8 保護者は、子どものよいところをほめている。	44.0%	46.6%	9.4%	0%	90.6%	-0.4
9 保護者は、子どもの悪い行いを叱っている。	69.2%	28.3%	2.4%	0%	97.5%	+0.1
10 保護者は、TVやゲーム、スマホなどの約束を決めている。	49.7%	29.7%	15.7%	4.9%	79.4%	-0.1
11 保護者は、手伝いをするように働きかけている。	43.0%	44.0%	12.2%	0.8%	87.0%	+3.2
12 保護者は、身を守る命の大切さについてよく話している。	58.5%	32.8%	8.1%	0.6%	91.3%	-0.8
13 学校の便りやメール、HPから学校の様子が伝わってくる。	34.2%	46.8%	16.1%	2.9%	81.0%	+2.0
14 職員は、わかりやすい授業を心がけている。	47.0%	46.2%	6.9%	0.8%	93.2%	+1.5
15 職員は、お子さんの努力やがんばりを認め励ましている。	54.0%	38.7%	6.5%	0.8%	92.7%	+0.6
16 職員は、子どもの話をよく聞いてくれる。	47.5%	42.2%	9.4%	1.0%	89.7%	-0.1
17 学校は、いじめや問題行動に適切に対応している。	32.2%	53.6%	11.6%	2.6%	85.8%	-2.5
18 学校は、保護者の相談や質問に丁寧に対応している。	47.0%	44.2%	7.7%	1.0%	91.2%	±0
19 学校は、コロナや熱中症等の予防に適切に対応している。	49.9%	45.4%	4.1%	0.6%	95.3%	+0.5

- 保護者アンケートに加え、児童アンケートの結果でも、約9割の子が学校生活を楽しく送ることができていると答えています。しかし、「楽しく送ることができていない」子に目を向け、どの子にとっても学校が安心して楽しく生活できる場となるように努めていきます。具体的には、職員は様々な場面で子どもの思いを受け止め、話に耳を傾け、子どもの努力やがんばりを認め励ましていきます。
- 家庭では、進んで学習をしたり、仕事をしたりする子どもの姿が前年度より増えました。学校では、今後子どもにとってわかりやすい授業をしていきます。それと同時に、学習や生活の主体者は子どもであると受け止め、様々な体験や活動を工夫し、どの子も「自分事」の学びを通して、自らの生き方をたくましく創り出す教育を進めていきます。
- PTAの「家族でクッキング」や「わが家の約束」の取組もあり、手伝いを働きかけたり、ゲームやスマホ等の約束を決めたりしている家庭も増えています。ネットの使い方を危惧する保護者の声もあり、今後、デジタル社会を生きていく子どもたちに、どのようなスキルやマナー、ルールを身に付けさせるのかを考えていく必要があります。
- あいさつやボランティア(仕事)の姿については、コロナ以降、肯定的な回答が減っています。人と人のかかわりの大切さや、働いて役に立つ喜びについて考える場をもち、家庭・学校・地域が一体となって子どもを育てたいと思います。周りの人にやさしい気持ちで接しているという回答は、うれしいことに今年度も増えています。
- 授業参観や学校行事を工夫して実施していることについて、肯定的なご意見を多数いただきました。「学校の様子が伝わってくる」という保護者も8割を超えました。今後子どもたちのよいところが伝えられるよう努めていきます。
- アンケートの数値にも現れているように、いじめ問題について、心配や不安をもたれる声がいくつかありました。学校では、いじめ問題対策委員会を機能させ、「いじめを見逃さない」「いじめを許さない」「いじめから守る」取組とともに、一人一人の命、心、人権を大切にされた取組を進め、いじめを未然に防止する温かい学校づくりに精一杯努めていきます。

※個別にいただいたご意見の中で、改善できることから取組を検討して進めています。(子ども間のトラブルや心配な姿等については、早急に対応していきます。)